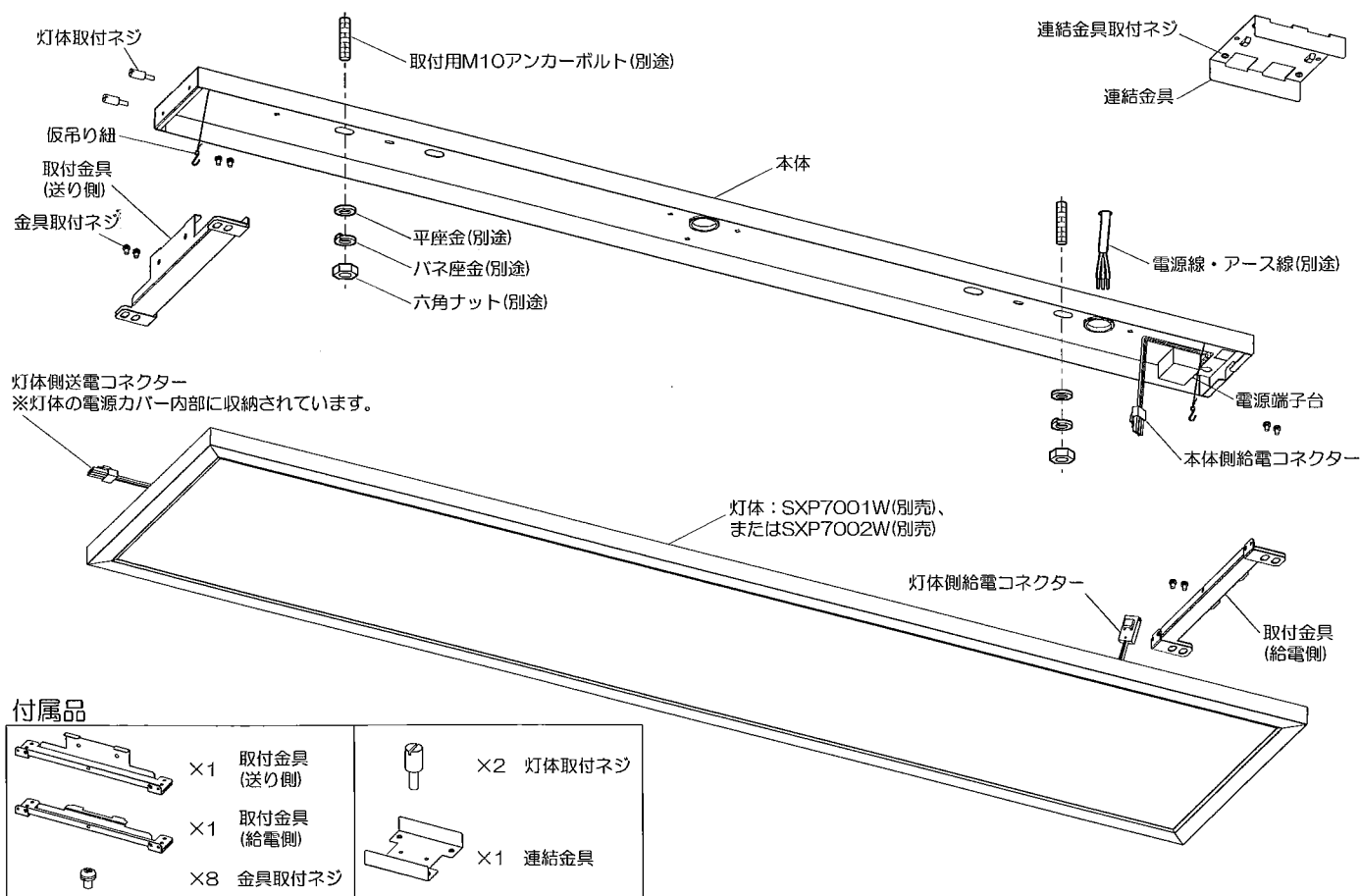


◆各部の名称

取扱説明書

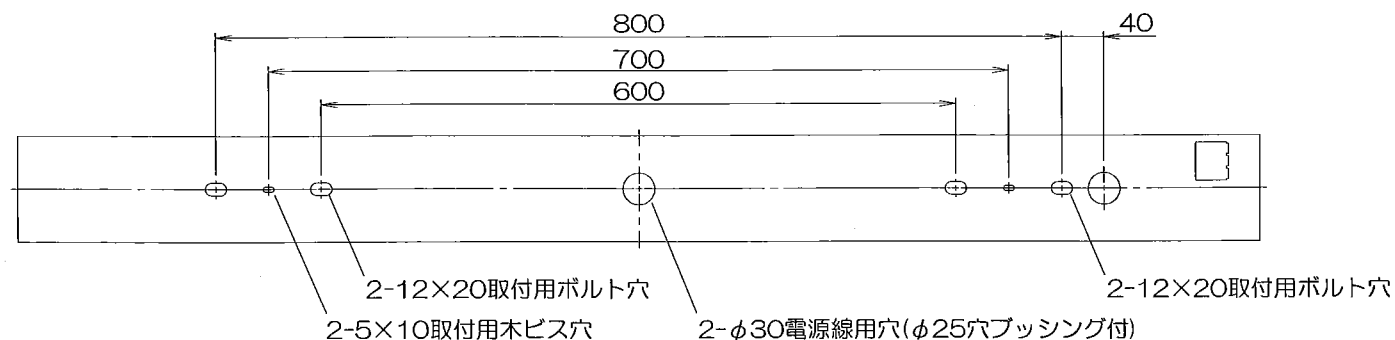
保管用

この図は一部省略抽象化した共通部品図です

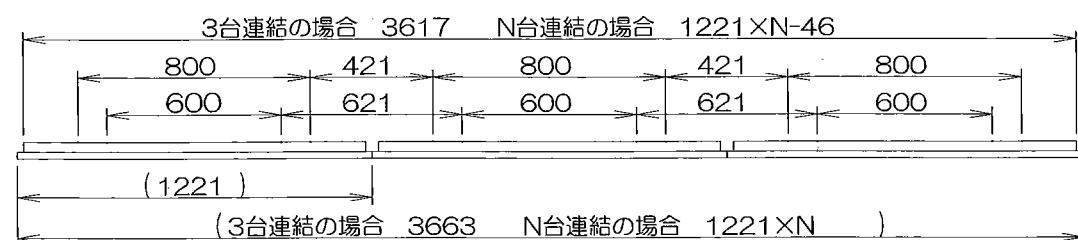


◆取付寸法

■単体取付の場合



■連結取付の場合



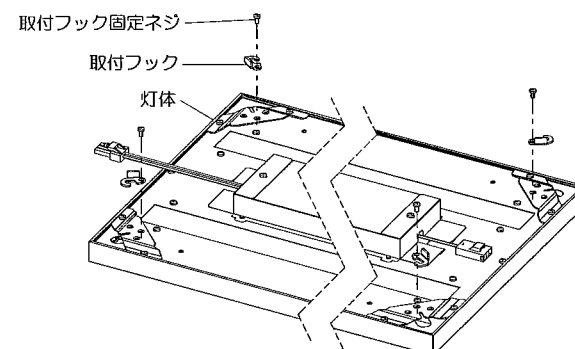
◆取付方法

■単体取付の場合

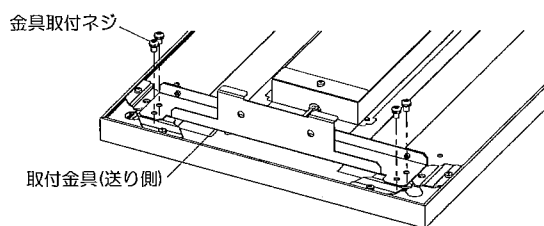
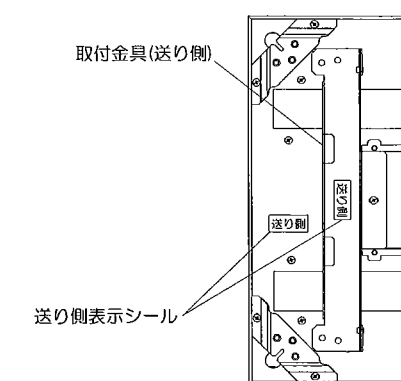
1. 灯体に取付いている取付フックを外し、取付金具を取付けてください。

●灯体の取付フック固定ネジ(4本)をゆるめて、取付フック(4個)を外してください。

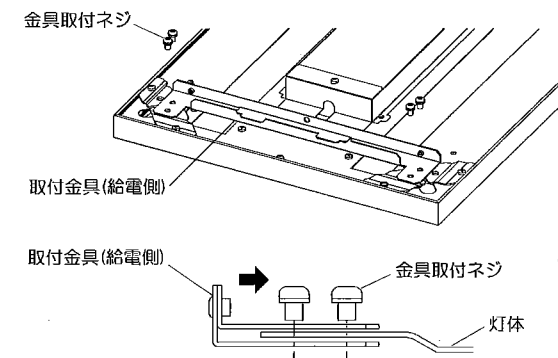
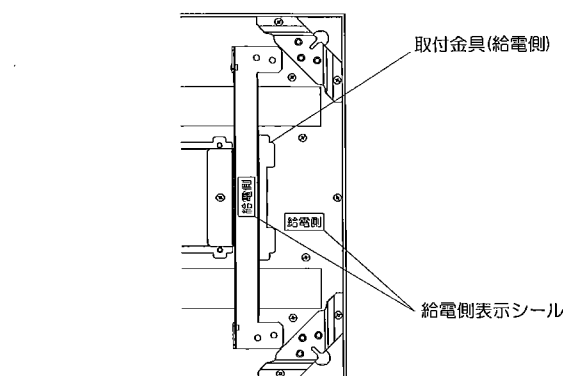
※外した取付フック固定ネジ、取付フックは使用しません。



●灯体の送り側に取付金具(送り側)をスライドして取付け、金具取付ネジ(4本)で固定してください。



●灯体の給電側に取付金具(給電側)をスライドして取付け、金具取付ネジ(4本)で固定してください。



⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

2. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

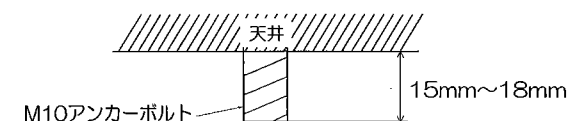
3. 器具重量に耐えるよう取付面の強度を確保してから、本体を取付けてください。

※アンカーボルトで取付ける場合

●指定の位置にアンカーボルトを施工してください。

●取付用M10アンカーボルト、六角ナット、平座金、平座金は別途ご用意ください。

●本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。



※木ネジで取付ける場合

●木ネジで取付ける場合は、木ネジ(2本)に平座金を付けて取付面に確実に取付けてください。

●取付用木ネジ、平座金は別途ご用意ください。

⚠ 本体を取付ける時、工具等で強く締めすぎますと本体が変形する恐れがあります。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

4. 電源線を電源端子台に接続してください。

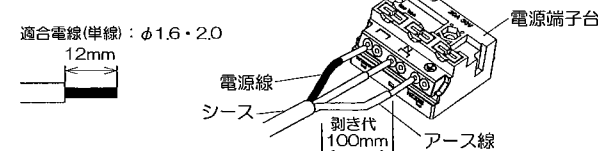
●電源線の剥き代を100mm剥いてください。

●電源線はストリップ長12mmに剥いてください。

●電源線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。

●送り容量3A以下。

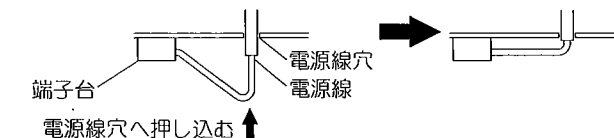
●D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



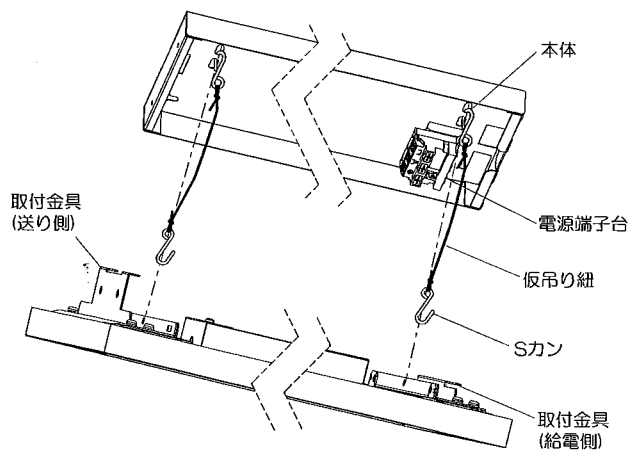
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

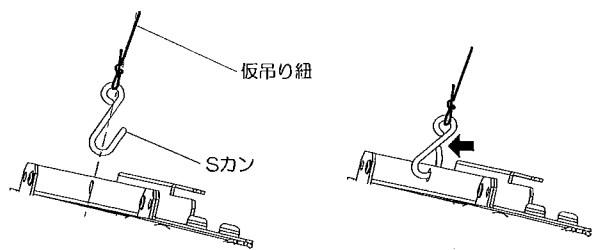
●電源線は電源端子台に接続後、灯体との干渉を防ぐ為、電源線穴へ押し込み、空間を確保してください。



5. 本体に付いている仮吊り紐のSカンを取付金具に引っ掛けてください。
●取付金具(給電側)を本体の電源端子台側と合わせてください。

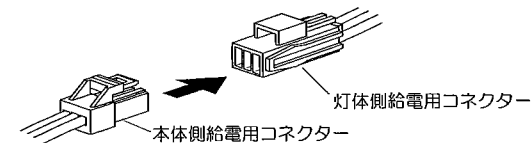


- 取付金具にSカンを引っ掛けて、先端をペンチなどで閉じてください。



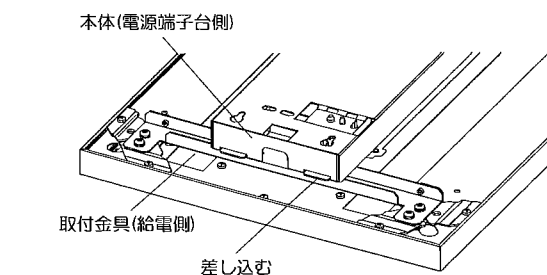
⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

6. 本体側と灯体側の給電用コネクタを確実に差し込み接続してください。

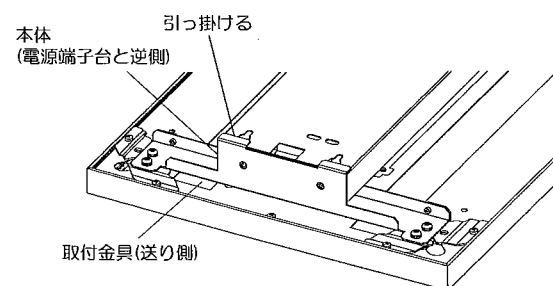


⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

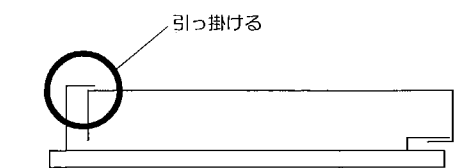
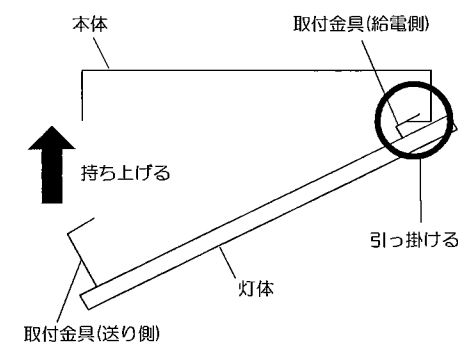
7. 灯体を持ち上げ、本体に取付けてください。
●本体(電源端子台側)に取付金具(給電側)を差し込むようにスライドさせてください。



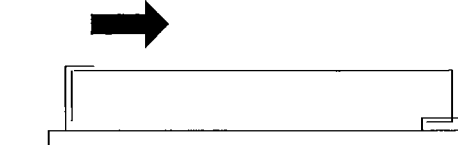
- 本体(電源端子台と逆側)に取付金具(送り側)を引っ掛けるようにスライドさせてください。



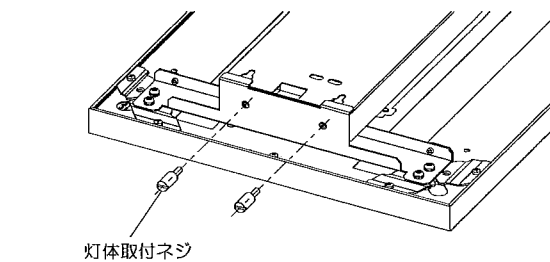
※取付手順



スライドさせる



- 灯体取付ネジ(2本)で灯体を固定してください。

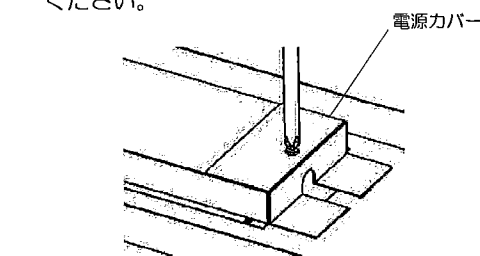


⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

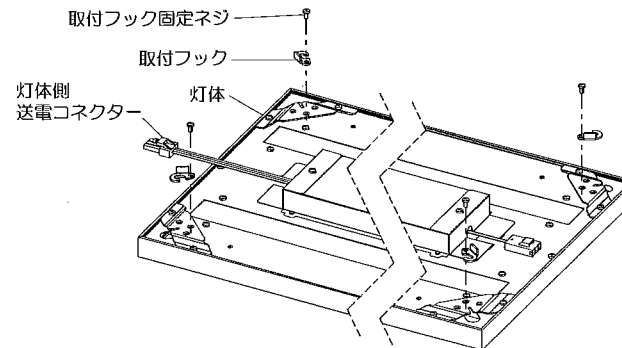
■連結取付の場合

※一部の取付方法は「■単体取付の場合」を参照してください。

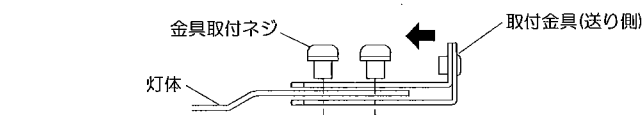
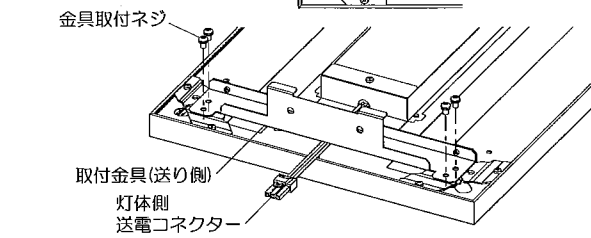
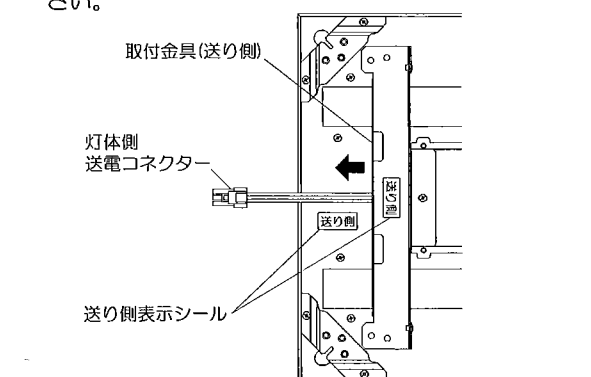
1. 灯体に取り付いている取付フックを外し、取付金具を取付けてください。
●灯体側の電源カバーをのネジ(1本)をゆるめて電源カバーを外し、送電コネクタを取り出してください。
●送電コネクタを取り出した後、再度電源カバーを取付けてください。



- 灯体の取付フック固定ネジ(4本)をゆるめて、取付フック(4個)を外してください。
※外した取付フック固定ネジ、取付フックは使用しません。



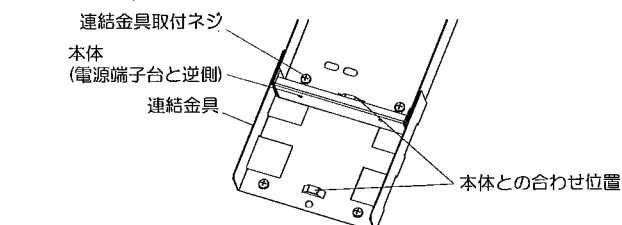
- 灯体の送り側に取付金具(送り側)をスライドして取付け、金具取付ネジ(4本)で固定してください。
※灯体側送電コネクタは取付金具(送り側)の下を通してください。



- 灯体の給電側に取付金具(給電側)をスライドして取付け、金具取付ネジ(4本)で固定してください。

⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

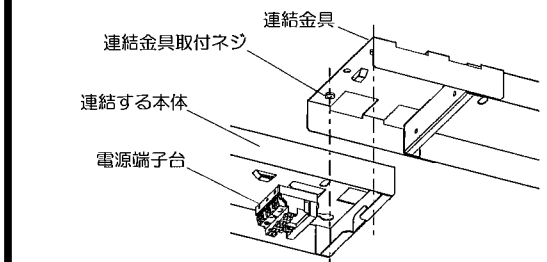
2. 本体を天井に取付ける前に連結金具を本体に取付けてください。
●本体の電源端子台と逆側に連結金具を取付け、連結金具取付ネジで固定してください。
※この本体が連結の起点となります。



3. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

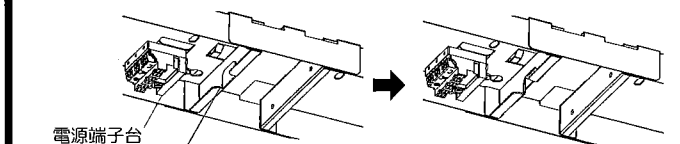
⚠ 感電の原因となります。

4. 器具重量に耐えるよう取付面の強度を確保してから、本体を取付けてください。
●次に連結する本体は電源端子台側が来るように取付け、連結金具取付ネジで固定してください。



- ※さらに連結する場合は連結前に本体の電源端子台と逆側に連結金具を取付け、連結金具取付ネジで固定してください。
※本体の取付方向を誤ると灯体が取付できなくなります。
※灯体を取付ける前に連結台数全ての本体を取付けてください。

- 連結間は本体の電源端子台側にある通線用K.O穴を工具等で外してください。



※力強く外しますと本体が変形する恐れがあります。

⚠ 本体を取付ける時、工具等で強く締めすぎますと本体が変形する恐れがあります。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

5. 電源線を電源端子台に接続してください。
●連結の起点となる本体にのみ接続してください。
※送りについては灯体側の給電コネクタ・送電コネクタを使用します。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

6. 本体に付いている仮吊り紐のSカンを取付金具に引っ掛けてください。
●連結の起点となる本体から灯体を取付けてください。

⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 本体側と灯体側の給電用コネクタを確実に差し込み接続してください。

⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8. 灯体を持ち上げ、本体に取付けてください。

⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

9. 次に連結する本体に灯体を仮吊りしてから、灯体側送電コネクタと灯体側給電コネクタを確実に差し込み接続してください。
●灯体側送電コネクタは通線用K.O穴を通してください。
※通さないと灯体を取付けできません。
●接続後、灯体を持ち上げ、本体に取付けてください。

※さらに連結する場合、再度9の手順を行います。

⚠ 取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。